

議会に

一言

開かれた議会とともに 各人のスキルアップを

男性（60代）

2年前の改選の結果、5名の
新人議員が議会に送り込まれた。

それまでの議会は情報提供が
「議会だより」と数ヶ月遅れの
議事録のみであり、他の市町村
のようにもっと情報提供の場を
設けてほしいと、少々不満で
あった。

期待と不安でこの2年間を見
ていたが、「FM雪国でのラジ
オ放送」、「インターネットでの
本会議の音声配信」、そしてこ
の6月議会から「議場へカメラ
を入れてのライブ中継」と、開
かれた議会が一步一步確立され
ていることは、大いに評価した
い。

先輩議員と新人議員がともに
取り組んだ結果では、と今後も
大いに期待したい。

同時に苦言を呈すれば、各議
員に求められているのは5年後、
10年後の湯沢町をどのような町

にするか、という各人の想いで
ある。

残念ながら、議会での各議員
の発言にはその点が感じられな
い。各議員は成功例、失敗例を
積極的に学び、町民の代表とし
てリーダーシップを発揮してほ
しい。もっと学べ！自分を磨
け！

忘れないでほしい、12人しか
いない我々の代表ということを。



追跡 レポート [第7回]

あの質問はどうなった

これまでの質疑の中から一部を取り上げ
その後の経過を追跡してみました。

議員の提案

町道赤湯線の拡幅整
備と安全対策の実施
を
(師田 保)

処理経過

5月29日に浅貝町内会長
とプリンスホテルの担当者
と現地を確認し、拡幅する
用地についてはプリンスホ
テルから無償で提供願ひ、
湯沢町が拡幅工事を実施す
る案で話をすすめている。
中越森林管理署とはこれ
から協議をしていく。
なお、実施については来
年度予算要望する。

議員の提案

若者が定住できる
町づくりのために
遠距離の通勤通学
の補助をしては
(白井孝雄)

処理経過

通勤・通学しやすい
環境づくりのため、7
月2日に町長がJR本
社に直接訪問し、要望
した。

